

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

広
報

おいらせ

Public
Relations
October
2013
No.104

10

—全国将棋祭り・大山十五世名人杯—
工藤光一アマ四段(㊦おいらせ町)と小山怜央アマ
五段(岩手県)の有段A決勝戦。86手で後手小山
五段の勝ち。両者とも秒読みに入る接戦となった。



今年もみなる館を会場に開催。子どもたちは元気よく駒に扮しました。

28th 全国将棋祭り

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌
 広報 **おいらせ**
 Public Relations OIRASE No.104

2013
10 目次

02 全国将棋まつり
 04 特集 本村鶏舞
 12 地域発見
 13 こんにちは地域包括支援センターです
 14 総合防災訓練
 16 おいらせスポーツ
 18 10月のお知らせピックアップ
 20 おいらせアーカイブス新着図書案内
 23 健康カレンダー
 24 暮らしの情報
 □各種相談窓口開設
 □鮭まつり出店募集
 ほか
 31 戸籍の窓
 32 Zoom Up 宮川節子さん(阿光坊)

プロ棋士と将棋ファンが
 おいらせ町に集結

第28回全国将棋祭りは、8月24日、25日の両日、みなる館で開催されました。

24日は町内保育園・幼稚園や「北里三源色(北里大学)」が出演したオープニング発表会と、大判将棋かるた大会の後、「子ども人間将棋」が行われました。第12回全国小学生倉敷王将戦に出場した村井誠一アマ二段(おいらせ町代表)と工藤麟太郎アマ三段(青森県代表)が、それぞれ藤井猛九段、北島忠雄六段とタッグを組み対局。将棋の駒に扮した小学生を動かして、熱戦を繰り広げました。岡山県倉敷市大山名人記念館名誉館長である有吉道夫九段と西村一義九段による大盤解説と、炎天下

で熱心に駒を演じる小学生の姿に、会場は大いに盛り上がりました。

25日は大山名人杯第二十一期倉敷藤花戦トーナメント対局が行われました。甲斐智美女流王位と本田小百合女流三段の対局を、有吉道夫九段や、藤井猛九段が大盤解説。本田三段の途切れない攻めを冷静に受け、反撃で急襲した甲斐王位の激しい寄せの局面を一手ずつ解説しました。また、この日はプロ棋士による多面指しや、小学生から有段者までの大山名人杯争奪将棋大会が開催されました。会場ではブルーインシヨーやニュースポーツの体験会、いきいき館の健康まつりや図書館まつりも開催。終始にぎやかな祭りとなりました。

子ども人間将棋

▲先手 北島忠雄六段・工藤麟太郎アマ三段
 △後手 藤井猛九段・村井誠一アマ二段

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | 以下 | |
| 5 | 7 | 7 | 7 | 8 | 6 | 3 | 3 | 7 | 3 | 同 | 3 | 二 | 五 |
| 角 | 二 | 一 | 二 | 七 | 一 | 九 | 四 | 七 | 八 | 歩 | 三 | 角 | 歩 |
| 成 | と | 歩 | 歩 | 銀 | 角 | 飛 | 歩 | 銀 | 飛 | 成 | 五 | 成 | 歩 |
| △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| 8 | 8 | 9 | 8 | 3 | 7 | 4 | 4 | 5 | 6 | 3 | 8 | 三 | 三 |
| 六 | 四 | 三 | 五 | 六 | 五 | 六 | 七 | 六 | 角 | 六 | 六 | 角 | 角 |
| 歩 | 飛 | 桂 | 歩 | 歩 | 歩 | 馬 | 馬 | 角 | 成 | 歩 | 銀 | 歩 | 歩 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | | | | | | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| | | | | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |

(途中図 △7六歩 ▲同銀まで)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |

(投了図)

藤井・村井ペアの勝ち
 126手にて後手
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金
 ▲同玉 △6八金



- ① 北島忠雄六段は対局後、当町の大山将棋記念館を見学。「大山十五世名人は、自分にとって神様のような人でした。大山将棋記念館に初めて訪れましたが、懐かしいものを観ることができました。ずっと来たかったのが嬉しいです。」
- ② 子ども人間将棋にて、「藤井システム」の考案者で、元竜王の藤井猛六段とペアを組んだ村井誠一君。「矢倉の知らない戦法の一つ覚えた。プロと一緒に指したのは初めてで、丁寧に教えてもらえたい、嬉しかった。またやりたいです。」
- ③ 秋田県から初めて将棋祭りに参加した新斗米光君。藤井六段との多面指しに挑戦。「角落ちで対局しましたが、とても強かったです。感想戦もしてもらえたい、めったにない機会嬉しいです。」
- ④ 倉敷藤花戦は女流棋士対局。⑥ 甲斐智美女流王位「おいらせ町は、あたたかい人が多くて、気持ちよく指せました。」と本田小百合女流三段「タイトル戦と同じ立派な対局会場で、素敵でした。」

まちの人口 9月1日現在 ()は前月比

| | | |
|----|---------|------|
| 男性 | 12,180人 | (+2) |
| 女性 | 12,925人 | (+7) |
| 合計 | 25,105人 | (+9) |
| 世帯 | 9,689世帯 | (+4) |

特集

町指定無形
民俗文化財

ほんそんけいまい 本村鶏舞

本村郷土芸能保存会（田中正一会長）は、8月13日と14日、本村地区の正福寺境内を中心に「本村鶏舞」を行なった。

本村鶏舞は毎年、お盆の時期に演じられている。タイシカン、シケンバイ、トリッコなどの演者で構成され、「鶏」をかたどったカブト「鶏の烏帽子」が特徴的な、町指定無形民俗文化財だ。扇や棒などの道具を持ち、笛や太鼓、手平鐘の囃子にあわせ、枝垂柳を中心に円形となつて舞う。演目は、七拍子、三場、

綾棒、御難刀、三差踊などが伝わっており、現在の主な舞い手は、保存会に所属する小学生男子たちだ。

左の写真は、本村鶏舞の柱となる演目で、墓前行なわれる「墓念仏」である。

はじめに神明宮内の御堂に集まり、神前に舞いを納めた後、正福寺の墓地へ向かう。村の領主であった下田将監の墓前で「ヤーハイナムアーミダーエ、ヤーハイナムアーミダーエ、ヤーハイド」と念仏を繰り返し唱え、右手の扇を立てて前かがみにゆっくりと舞

う。掛け声がかかると囃子が変わり、早い拍子で片足を上げて跳ねる。最後はタイシカン以外の舞い手全員がしゃがみ、残ったタイシカンが一人で大きく跳ね踊り、囃子を切つて終わる。

鶏舞は郷土芸能として近隣市町村にも残っている。共通点は、足で地面を踏み固める鎮魂の所作と、墓前での念仏である。それは鶏舞の本質が「供養」であることを意味する。

では、本村鶏舞は、どのようにして、いつ頃から始められたのだろうか。



●名称の由来

ケイマイ 鶏舞

「ケイマイ」は古くは「ケイバイ」「ケンバイ」などと呼ばれていた。由来は諸説あるが、一説では陰陽師の修験道である歩行呪術「反閻」から来たといわれる。

南部地方や岩手県などの旧南部藩領では「鶏舞」や「剣舞」と呼ばれる郷土芸能が数多く残る。

六角灯籠を精霊の依代とする沼崎念佛鶏舞（東北町・県指定無形民俗文化財）、現存しない悪虫鶏舞（八戸市）の流れを組むとされる鶴喰鶏舞、（八戸町）、鬼面をかぶり剣を持って舞う岩崎鬼剣舞（岩手県北上市・国指定重要無形民俗文化財）、岩手県では珍しい「鶏」字をあてる黄海源大鶏舞（岩手県一関市）など、その種類は実に多様である。

タイシカン 太子宮 シケンバイ 主剣舞 トリッコ 鶏子

【タイシカン】は列の一番前に立つ、金色の兜をかぶった代表格の舞い手である。演目の後半に一人残り、最後まで舞を続ける。【シケンバイ】は列の最後に並ぶ、銀色の兜をかぶる2人。舞の中盤で、タイシカンと対になり舞う。平内鶏舞では、同様の舞い手を「太夫と太夫ムカエ」と呼び、岩手県大船渡市の板用肩怒剣舞では、「ササラ」と主剣舞」という舞い手がいる。このササラとは武蔵坊弁慶を指す。鬼神となつて暴れる平家の霊を、弁慶が足を踏み鳴らし成仏させるといふ演目だ。そして主剣舞は、平知盛を指す。平知盛とは平清盛の四男で源平合戦の英雄。壇ノ浦合戦の船上で奮戦し「見るべきほどのことは見つ」と船の碇をかつぎ入水したとされる。

また、【トリッコ】は鶏をかたどった烏帽子をかぶる演者。この鶏のカブトは、鶏舞の最大の特徴である。極楽浄土の鶏が、成仏した霊を慰めたので、その鶏を称え烏帽子をつけたなどの説がある。



1783

天明3年 岩木山大噴火

天明の大飢饉 死者多数

「飢歳凌鑑（七戸町）」や「市川日記（八戸市）」に、冷害による凶作と疫病の流行、飢えて赤子を食べる母、老婆の死体を食用に売る者、人を殺し肉を食う野盗などの記録が残されている。



対泉院（八戸市）県史跡がしほんれいとうくようとう 餓死萬霊等供養塔。多数の餓死者を供養するため天明5年に建立。

江戸後期 切谷内村（現五戸町）から鶏舞が伝承される

1810

文化7年 下田将監蝦夷地巡検

1833

天保4年 天保の大飢饉

1853

嘉永6年 黒船来航

明治時代 明治政府による芸能禁止令が出され鶏舞禁止へ

芸能禁止や神仏分離（神社と寺院の分離）など政府の政策に反対した地域の人達は、連判状を作り団結して代官へ訴えた。

1882

明治15年 切谷内から再び鶏舞伝習

1887

明治20年頃 十和田市の水尻集落へ本村鶏舞を伝える（現在の沢田鶏舞）

1889

明治22年 明治政府による町村制施行

下田村、木内々村、木ノ下村が合併、新しい下田村となる。旧下田村地区を本村（モトムラ）と呼ぶようになる。（のちにホンソンと呼ばれる）

1904

明治37年 日露戦争

1905

明治38年頃 切谷内芸能が鶏舞からえんぶりへ移行

1941

昭和16年 太平洋戦争により一時中断

1948

昭和23年 このころ鶏舞が一時復活し、また中断

1971

昭和46年 袴田富男氏らにより本村芸能保存会（柏崎文一会長）結成



平成

1990

平成2年 本村地区コミュニティセンター伝承館落成

1994

平成6年 世界祝祭博覧会 まつり博・三重'94出場

2006

平成18年 百石町と下田町が合併し、おいらせ町誕生

2013

平成25年 本村郷土芸能保存会40周年記念公演



年表

※伝承には諸説があります。この年表は町誌などを参考に、代表的な説をとりまとめたものです。

1573

このころ、南直政の子直勝が下田氏を名乗る

1582

天正10年 本能寺の変

1591

天正19年 九戸の乱 下田館築城

江戸時代

このころ、本村地区で獅子舞が盛んになる（江戸時代初期）

1624

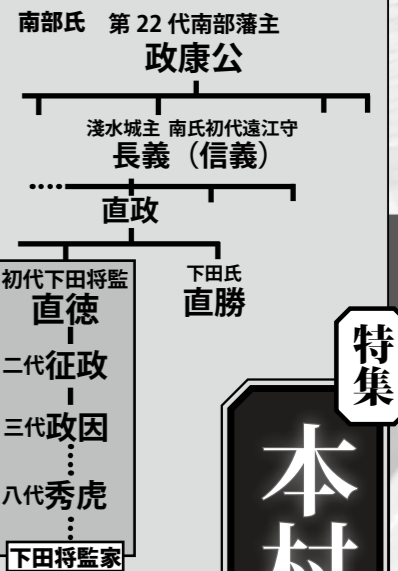
寛永元年 直徳が直勝より下田三百石を領し下田将監家が始まる

1633

寛永10年 下田将監家盛岡出仕

1747

延享4年 切谷内村（五戸町）で鶏舞芸能が盛んになる



特集

本村鶏舞



『本村郷土芸能保存会』の名称は、鶏舞や獅子舞など個々の芸能ではなく「本村」地域の文化を保存するという意味合いが込められている。田中会長は、昭和56年ごろから、舞い手として経験を積んでいた。本村鶏舞の今と昔について、想いを語っていただいた。

本村郷土芸能保存会七代目会長

田中正一 さん

自分が子どもの頃は、伝承館のような立派な会館は無かった。そのかわり、神社の境内隣にあった小屋に集まっていた。踊るためのリズムをとる唄と、アヤ(調子)をつけた唄は違う。ホロホロと調子をつけて唄えば『そんな唄で踊れるか!』と叱りつけられたものだ。かつては、若者が競い合って芸能を盛り上げた時代もあった。鶏舞でタイシカンを務めた若者だけが、「獅子舞連中」となって獅子舞を舞った。

無形の文化は、まちの宝だと思っている。我々は、踊るのが好きでやっているとか、集まるのが楽しみでやっていると思われているが、どちらかというと、まちの文化として、残していく者が必要なのだという意識でやっている。カタチあるものであれば、お金をかけてガラスケースに入れて置くことができるが、(鶏舞や獅子舞といった)カタチの無い文化を保存することは大変難しい。私たちは子どものころ、鶏舞の唄を子守唄として聞いて育ってきた。今の子どもたちのためにも、地域の文化を残していきたいと思っている。そのためには、これからも地域の協力、消防団や役場の助力が必要だと感じている。

ぶつだんねんぶつ ◀ 仏壇念仏

本村の正福寺で行われた仏壇念仏。仏壇念仏は主に、本村地区で新しい仏様が出た時、「仏オガミ」といって、家の仏壇の前で踊る。肅々と念仏を唱える「静」と、激しく跳躍し踊り狂う「動」の対比が美しい。

文化は まちの宝だ

特集

本村鶏舞



北向太一さん
たいいち

タイシカンを演じました。下田小学校6年生です。鶏舞は、1年生の頃から参加して踊っていました。もう6年間ずっと続けています。今年は、「綾棒」という演目が増えました。はじめてだったので、「綾棒」を舞うのは大変でした。タイシカンとしては、納得できるくらい、しっかりと踊ることができたと思います。



種市憲人さん
のりひと

仏壇念仏や太鼓を演じました。本村生まれで、鶏舞は3歳の時からやっています。小さい頃の記憶で覚えているのが、小学生の時にタイシカンとして踊ったことです。その後、野球に力をそそいで熱心に取り組んでいた時期がありますが、成人してから再び鶏舞へ参加して活動するようになりました。今は31歳ですが、心は二十歳です。鶏舞のほかにも、獅子舞を演じています。伝統芸能の魅力とは、言葉にするのは難しいですが、達成感があります。鶏舞はこれからも、身体が持つ限り、ずっと続けていきたいです。



特集

本村鶏舞

かつての本村鶏舞は、飢饉の時代に、供養と豊穡祈願のために伝わったとされる。慰霊の舞は当時の人々にとって、明日の見えない過酷な状況の中、心に救いを与える存在だったのかもしれない。

飢えや動乱とは縁遠い現代にあっても、本村鶏舞は、文化として地域に愛され、今日まで伝承されてきた。それは古くて新しい「郷土芸能」の姿であり、これからも人々の心に残っていくのだろう。

参考文献：「下田町誌」／「百町誌」／青森県(2003)「青森県史資料編近世4」川口印刷／成田健康(1987)「阿光坊の史跡と伝説」朝日印刷／東奥日報社(1988)「写真集青森県の文化財」東奥日報社出版部／阿部達(2001)「八戸の民族芸能」みちのく印刷／澄田穰(1984)「青森県風土記 美しいふるさと」東京堂出版ほか
写真提供：下川原秀志さん「本村芸能保存会結成」



伝統を守る

高齢になっても支えあえる町づくりを支援します

地域包括支援センターは、地域の関係機関への支援や助言、ネットワークづくりをすすめるなど、橋渡し役を担います。

適正な介護保険サービス提供のために

- ①介護保険サービス利用者のケアプランチェックを行い、ケアマネジャーに助言
- ②ケアマネジャーが抱える悩みや問題を共有し解決に向けて支援
- ③自立支援をめざし、ケアマネジャー勉強会を定期開催
- ④ケアマネジャーと医療機関の連携が取れるよう支援

高齢者見守りネットワークづくりのために

- ①介護・福祉・保健・医療などの関係機関と連携を取り、皆さんの困りごとに対応
- ②民生委員やほのぼの交流協力員などと連携し、一人暮らしや高齢者世帯などの見守り
- ③普段の見守りが災害時の避難援助にもつながるよう、連携の輪を広げる支援

◎あなたのまわりに、こんな高齢者はいませんか？

- ・郵便物や新聞が郵便受けにたまっている。
- ・最近、姿を見かけなくなった。
- ・夜になっても家に明かりがつかない。
- ・顔や腕などに不自然なあざがある。
- ・服装が不自然なまま外出している。
- ・話のつじつまが合わなくなってきた。

高齢者の気がかりなことは、地域包括支援センターにご連絡ください、

園おいらせ町地域包括支援センター ☎ 0178 ② 7086

健康と長寿を祝う 平成 25 年度町敬老会開催

町敬老会は9月4日、町民交流センターで開かれ、町内に住む75歳以上の高齢者と関係者ら約300人が出席し、会食を楽しみながら交流を深め、長寿と健康を祝いました。

表彰式では100歳長寿4人が長寿者県知事顕彰、88歳の米寿を迎えた夫婦11組が長寿夫婦県知事顕彰と88歳の87人が町特別顕彰を受けました。会食後の保育園や幼稚園のアトラクションでは、「おじいちゃんおばあちゃん、いつまでもお元気でね」の呼びかけと共に手づくりのプレゼントが渡され、会場はなごやかな雰囲気となりました。また、各町内ごとの地域では、それぞれの町内で地区敬老会が開催されています。



第2回 株式会社 文明シャッター八戸工場

地域発見

シリーズ連載

在庫を持たない完全受注生産
熟練技術がニーズに対応

会社概要
 会社名 株式会社文明シャッター八戸工場
 設立 昭和38年
 所在地 おいらせ町中平下長根山
 代表者 ほくとうグループ 川村雄威代表
 資本金 5,000万円
 従業員数 31名
 工場敷地面積 11,656m²
 事業内容 鋼製建具製造
 (各種シャッター、鋼製ドア、スカイゲート、少量危険物保管庫などの製造)

誘致後に工場増設 製造事業を拡大

昭和46年6月に誘致企業として当町に移転。当初は第1工場のみだったが、その後第2工場、第3工場と増設。シャッターにとどまらず、鋼製のドアなども製造するようになった。

「おいらせ町に移転してから、現在は様々なものを開発製造するようになりました。例えば少量危険物保管庫。消防法基準ですので、設置してすぐ利用できます。」と、古川広工場長は話す。

改良を重ねロングセラライ 安全快適なスカイゲート

多様な開発品の中でも、技術を結集しロングセラライとなった「スカイゲート」は、現在も改良を重ね、同工場の目玉商品となっている。「鋼製の扉ですが、接地ローラーが無いため積雪地域でも開閉がスムーズにできます。」



ふるかわ ひろし
古川 広 工場長
豊富なアイデアと行動力で次々と問題を解決していく。五戸町在住、60歳。

しょう
橋本 生 さん 写真④

部品のプレスなど製造加工を担当。「几帳面な性格です。」趣味はピアノ。間木在住、26歳。

職人の手によるオーダーメイドのシャッター製造

同工場ではシャッター、ドアともに規格品にこだわらず、あらゆる寸法に対応している。それでも納品が早いのはオーダー製に特化したため。工場を見ていると、各部品が、丁寧な手作業で作られていた。

「東北に限らず、関東からも発注があります。大震災以降は耐震改修が多く、需要がありますね。」

昨年9月に入社した橋本生さんに、職場環境を伺うと、「入社前に思っていたとおり会社でした。ミスを出さない、クレームを生まない製品づくりを意識しています。やりがいのある職場だと感じています。」と笑顔で語った。



左のスカイゲートは総ステンレス製。その重量にもかかわらず、片手で開閉できる。積雪で接地面が凍り開閉できないという課題を、宙に浮かす構造でクリア。「適度な力で快適に開閉ができる様に改良しております。」

津波避難計画策定に係る地区懇談会

8月22日から28日にかけて、津波避難計画を作るための懇談会を町内7カ所で開催しました。どの町内でも様々なアイデアや意見が積極的に出され、防災に対する関心の高さが伺えました。いただいた意見は、今後の計画策定に役立てていきます。



坂本勝男 さん(一川目)

「小学生の時にチリ津波が来て、波がひける様子を見に、浜辺にたくさんの方が行った。その人達は真っ黒な津波を見て、あわてて逃げていた。東日本大震災でも、物珍しさで海に近づく人がいた。知らないという事は危険なことだ。」



**「消すまでは 心の警報 ONのまま」
秋の火災予防週間 10/21(月)-10/27(日)**

3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離して使う。
- ③ガスこんろから離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



『第16回幼年消防クラブ防火フェスティバル』

- 場所 イオンモール下田1階西コート
- 日時 10月12日(土) 13時半から15時まで
- 内容 本村保育園・下田保育園・菜の花保育園の子どもたちによる梯子乗りやアトラクションを行います。防災戦士ダッシュ119も出動します。

☎ 0178 2525

訓練概要

10月20日(日)午前9時前、青森県東方沖を震源とする**マグニチュード9.0**の地震発生を想定した実動訓練

**A 8:50~9:30
百石小学校グラウンド**

- ・百石小学校協力による地震避難訓練
- ・はしご車による救助救出訓練
- ・消防団員による消火放水訓練



百石小学校でのはしご車による事前確認



池添 孝史 防災危機管理専門員
元三沢基地航空自衛隊
「みなさんの参加をお待ちしています」

当日はサイレンを鳴らしたり、青森県防災ヘリやジェット機などの飛行、緊急車両の通行、交通規制、エリアメールなどがあります。実際の災害とお間違えないようにお願いします。

●参加機関・団体 陸上自衛隊第5高射特科群 航空自衛隊北部航空方面隊 青森県警察三沢警察署 青森県防災航空隊 八戸地域広域市町村圏事務組合 八戸圏域水道企業団 おいらせ町消防団 おいらせ町交通安全指導隊 おいらせ町赤十字奉仕団 おいらせ町連合婦人会 NPO法人青森県防災士会八戸支部 (株)NTTドコモ東北支社 自主防災組織および町内会

※当日は図書館が休館となります。

おすすめ

女性や年配の人は D会場

子ども連れの人や学生は A⇒B⇒C⇒Dコース

10/20(日)

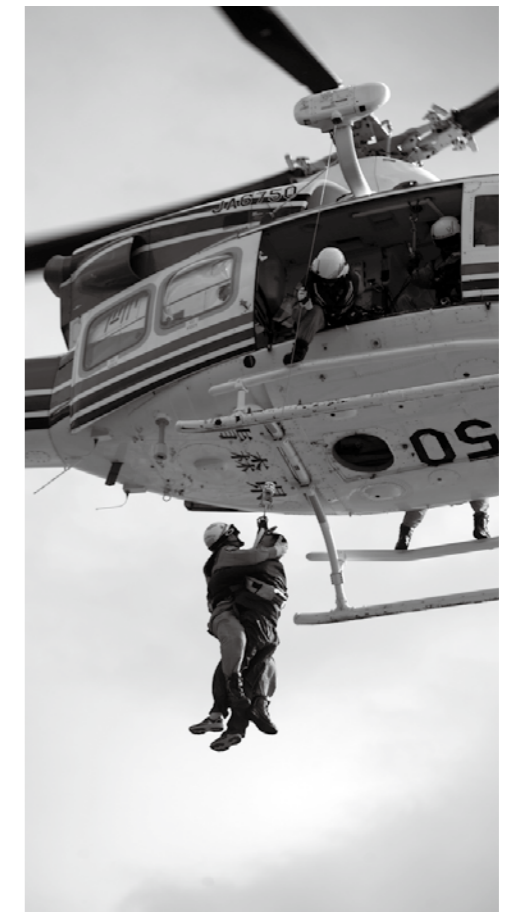
**B 9:45~10:30
みなくる館駐車場**

- ・ジェット機偵察飛行訓練
- ・事故者救助・搬送訓練
- ・防災ヘリによる救助訓練

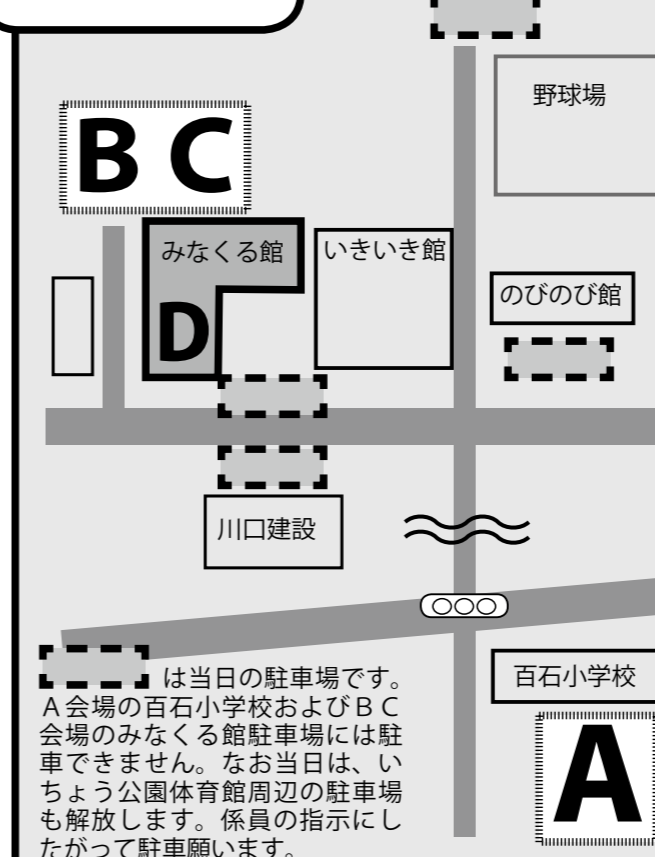


**C 10:30~11:50
みなくる館駐車場**

- ・はしご車体験搭乗
- ・震度6地震体験(起震車)
- ・災害用資器材展示
- ・陸上自衛隊救助システム
- ・応急給水訓練



会場案内図



「」は当日の駐車場です。A会場の百石小学校およびBC会場のみなくる館駐車場には駐車できません。なお当日は、いちょう公園体育館周辺の駐車場も解放します。係員の指示にしたがって駐車願います。

**D 10:30~14:00
みなくる館**

- ・NPOさくらネット・石井布紀子さんによる男女共同参画の避難所運営訓練
- ・自衛隊・赤十字奉仕団・連合婦人会によるへっちょこ汁炊き出し訓練

総合防災訓練

災害がおきた時、どのような状況になるのかを知るため、今年度も町総合防災訓練を実施します。是非ご参加ください。